

- コース1 武蔵境駅～武蔵野市役所コース
- コース2 武蔵野市役所周辺コース
- コース3 三鷹駅～武蔵野市役所コース
- コース4 武蔵野市役所～西武柳沢駅コース

戦争遺跡に関する説明板がある所



西東京市
向台町三丁目 田無第四中学校

散華乙女の記念樹碑
(1978(昭和53)年12月落成)
碑は、1944(昭和19)年12月3日、勤労報国隊として中島飛行機工場に動員されていた生徒4名が、米軍の空襲を避けるべく母校校庭の掩蓋壕に避難していたが、直撃弾を受けて散華。時の校長鷹倉俊之は、その掩蓋壕のあとに土を盛り、供養の記念樹として佐助(椿の一種)の苗を植えた。成長したその記念樹のかたわらに、碑を立て、4名の名と追悼のこぼを刻んで、記念樹碑として残すことになったのである。

爆撃の目印とされた境浄水場
日本最大規模(2014(平成26)年現在)の緩速ろ過方式浄水場。アメリカ軍の空襲が始まると浄水場は中島飛行機工場に爆撃を落とすための目印として利用された。

武蔵野市役所
都営柳沢住宅
しじゅうから第二公園
東伏見稲荷神社
柳沢公民館
都立東伏見公園
柳沢中学校
千川小学校
武蔵野市立第四中学校
武蔵野市立陸上競技場
武蔵野市総合体育館
武蔵野市役所
UR住宅・緑町パークタウン
都営武蔵野アパート
NTT武蔵野研究開発センタ
旧中島飛行機武蔵製作所
中島飛行機変電室跡
武蔵野市立第四中学校
武蔵野市立陸上競技場
武蔵野市総合体育館
武蔵野市役所
UR住宅・緑町パークタウン
都営武蔵野アパート
NTT武蔵野研究開発センタ
旧中島飛行機武蔵製作所
中島飛行機変電室跡



散華乙女の記念樹碑
武蔵野大学
新町一丁目
新町二丁目
新町三丁目
新町四丁目

五日市街道を渡る横断歩道は、西側の伏見通りの交差点にあります。
市民の森公園
関前南小学校
関前公園
第五小学校
武蔵野学園本館
久保公園
野鳥の森
延命寺
源正寺

東京都水道局境浄水場
第二小学校
第六中学校
境大橋
いちょう橋
ぎんなん橋
久保公園
野鳥の森

本村公園
堀合遊歩道
堀合児童公園
三鷹車庫「跨線橋」
世界連邦平和像
三鷹駅
井ノ頭公園

武蔵野プレイス
日本獣医生命科学大学
武蔵境通り
聖徳学園小中学校
聖徳学園高校
境本公園
境南町二丁目
境南町一丁目
水源の森
児童公園
井ノ頭病院
井ノ頭通り

中島飛行機変電室跡
都営武蔵野アパートの旧管理事務所は武蔵野市に唯一残る中島飛行機の建物である。建物内部の太い柱や梁、外壁の窓の位置などは当時のままであり、激しい空襲を耐え抜いた、まさに生き証人といえる。



旧中島飛行機武蔵製作所
NTT武蔵野研究開発センタ
都営武蔵野アパート
UR住宅・緑町パークタウン
武蔵野市役所
武蔵野市立陸上競技場
武蔵野市総合体育館
武蔵野市役所
UR住宅・緑町パークタウン
都営武蔵野アパート
NTT武蔵野研究開発センタ
旧中島飛行機武蔵製作所
中島飛行機変電室跡

武蔵野市平和の日制定記念樹
武蔵野東小学校
武蔵野市立第四中学校
武蔵野市総合体育館
武蔵野市役所
UR住宅・緑町パークタウン
都営武蔵野アパート
NTT武蔵野研究開発センタ
旧中島飛行機武蔵製作所
中島飛行機変電室跡

爆撃で傷ついた墓石
旧中島飛行機製作所の南に位置していた源正寺境内には爆撃によりえぐられてしまった墓石が残されている。戦争の悲惨さを伝えるものとしてご遺族の意向によりそのままの形で残されている。



延命寺に展示された爆弾
武蔵野女子学院付近に落下した250kg爆弾の破片が保存展示されているほか、戦争犠牲者の名を台座に記す平和観音がある。



世界連邦平和像
北村西望作。世界連邦参加各国の石48枚を組み合わせた台座の中心には、太平洋戦争でなくなった方、旧中島飛行機武蔵製作所で作られた方々の名前が記されている。(三鷹駅北口ロータリー正面)



井ノ頭公園のアカマツ
井ノ頭公園のアカマツの木にはハート型に皮を切り取られた痕跡が残っているものがある。これは戦争中、アカマツの樹皮をはがし、V字に切りつけ航空燃料として利用しようとするマツヤニを採取した跡である。



武蔵野市立第四中学校
戦災を受けた旧中島飛行機青年学校の施設を慶応大学医学部が利用し、その後、改修して武蔵野市立第四中学校として1953(昭和28)年に開校した。正門前には説明板が設置されている。



現在の武蔵野市は、かつて「戦場」だった！
日本有数の巨大軍需工場「中島飛行機武蔵製作所」は、最も重要な爆撃目標だった

現在の武蔵野市の周辺地域は、日本本土空襲において特筆すべき地域であった。1944(昭和19)年7月、マリアナ諸島サイパン島を占領したアメリカ軍は、その後、グアム島、テニアン島も占領し、そこにB29戦略爆撃機の出撃基地を建設、日本本土空襲の準備を進めた。

1944(昭和19)年11月24日、サイパン島を飛び立ったB29、111機が向かった先は、東京都北多摩郡武蔵野町、現在の武蔵野市にあった日本有数の航空機エンジン製造工場「中島飛行機武蔵製作所」であった。この日、工場内だけで50名以上、東京都内で合計200名以上が犠牲となった(「中島飛行機武蔵製作所」はその後も繰り返し爆撃を受け、「終戦」までに合計9回、従業員だけでも200名以上が犠牲となった)。

この11月24日から翌1945(昭和20)年8月15日の「終戦」まで、日本全国の都市という都市が空襲を受けた。その犠牲者は50万人とも60万人とも言われる。その始まりが、ここ武蔵野だったのである。

この地図の作成にあたっては、国土院の地図データ、(株)タカチの1/5万の1:25,000地形図(武蔵野市)を使用したものである。(国土地理院 平成22年版 国土地理院 国土地理院 国土地理院)



武蔵野市立第四中学校
戦災を受けた旧中島飛行機青年学校の施設を慶応大学医学部が利用し、その後、改修して武蔵野市立第四中学校として1953(昭和28)年に開校した。正門前には説明板が設置されている。



現在の武蔵野市は、かつて「戦場」だった！
日本有数の巨大軍需工場「中島飛行機武蔵製作所」は、最も重要な爆撃目標だった

現在の武蔵野市の周辺地域は、日本本土空襲において特筆すべき地域であった。1944(昭和19)年7月、マリアナ諸島サイパン島を占領したアメリカ軍は、その後、グアム島、テニアン島も占領し、そこにB29戦略爆撃機の出撃基地を建設、日本本土空襲の準備を進めた。

1944(昭和19)年11月24日、サイパン島を飛び立ったB29、111機が向かった先は、東京都北多摩郡武蔵野町、現在の武蔵野市にあった日本有数の航空機エンジン製造工場「中島飛行機武蔵製作所」であった。この日、工場内だけで50名以上、東京都内で合計200名以上が犠牲となった(「中島飛行機武蔵製作所」はその後も繰り返し爆撃を受け、「終戦」までに合計9回、従業員だけでも200名以上が犠牲となった)。

この11月24日から翌1945(昭和20)年8月15日の「終戦」まで、日本全国の都市という都市が空襲を受けた。その犠牲者は50万人とも60万人とも言われる。その始まりが、ここ武蔵野だったのである。

現在の武蔵野市は、かつて「戦場」だった！
日本有数の巨大軍需工場「中島飛行機武蔵製作所」は、最も重要な爆撃目標だった



現在の武蔵野市は、かつて「戦場」だった！
日本有数の巨大軍需工場「中島飛行機武蔵製作所」は、最も重要な爆撃目標だった



現在の武蔵野市は、かつて「戦場」だった！
日本有数の巨大軍需工場「中島飛行機武蔵製作所」は、最も重要な爆撃目標だった



現在の武蔵野市は、かつて「戦場」だった！
日本有数の巨大軍需工場「中島飛行機武蔵製作所」は、最も重要な爆撃目標だった

現在の武蔵野市の周辺地域は、日本本土空襲において特筆すべき地域であった。1944(昭和19)年7月、マリアナ諸島サイパン島を占領したアメリカ軍は、その後、グアム島、テニアン島も占領し、そこにB29戦略爆撃機の出撃基地を建設、日本本土空襲の準備を進めた。

1944(昭和19)年11月24日、サイパン島を飛び立ったB29、111機が向かった先は、東京都北多摩郡武蔵野町、現在の武蔵野市にあった日本有数の航空機エンジン製造工場「中島飛行機武蔵製作所」であった。この日、工場内だけで50名以上、東京都内で合計200名以上が犠牲となった(「中島飛行機武蔵製作所」はその後も繰り返し爆撃を受け、「終戦」までに合計9回、従業員だけでも200名以上が犠牲となった)。

この11月24日から翌1945(昭和20)年8月15日の「終戦」まで、日本全国の都市という都市が空襲を受けた。その犠牲者は50万人とも60万人とも言われる。その始まりが、ここ武蔵野だったのである。

現在の武蔵野市は、かつて「戦場」だった！
日本有数の巨大軍需工場「中島飛行機武蔵製作所」は、最も重要な爆撃目標だった



この地図の作成にあたっては、国土院の地図データ、(株)タカチの1/5万の1:25,000地形図(武蔵野市)を使用したものである。(国土地理院 平成22年版 国土地理院 国土地理院 国土地理院)